

働くよろこび

令和7年4月発行

発行／公益社団法人 調布市シルバー人材センター

第177号

トピックス

令和7年度
事業計画の概要
..... P 2

スマホの豆知識
..... P 5



野川夜桜ライトアップ 山内 住夫さん



大人の塗り絵教室



北部地区委員 深大寺初詣



令和7年度の事業計画の概要

センター運営組織の体制強化が図られます

会員増強と就業開拓

令和7年度の目標値（第六次中期計画 令和4年度～8年度）より

会員数 1,800名

事業実績 745,791千円（請負契約 662,725千円・派遣契約 83,066千円）

センター運営組織の体制強化

役職員が一丸となり理事会の活性化を図るとともに、専門部会制を廃止し、会員も参画する委員会制への移行を目指し組織の改変手続きを進めております。これによりセンター運営は、さらに会員による自主的・主体的な運営となる体制の強化を図ります。

ボランティア活動の推進

令和6年度に大きく活動の幅を広げたボランティア活動ですが、さらに推進し、より地域に根ざした団体を目指します。

会員の連携と交流の促進

「地区全員交流会」

各地区の趣向を凝らした魅力ある内容で地区会員交流を促進します。

「会員文化祭」

第3回の開催に向け、より多くの会員の方からの参加をお願いし、充実した開催に努めます。

「交流促進（Lの会）」

サークル活動もスタートし、更なる交流の機会を増やします。会員の皆さんの参加をお待ちしています。



安全就業の徹底

「安全はすべてに優先する」を基本理念のもと、センターが一丸となって、事故防止に取り組みます。

○事故の未然防止のために必要な知識・技能の情報を共有する。

○事故の情報を分析し再発防止を徹底する。

○職群班会議や各種会員研修を開催し、安全就業・健康推進及び交通安全の確保に努める。

裏方のようでありながら実は就業を形作る中心の事務局

今回は仕事の発注者と会員をマッチングしている人材センター事務局の城倉さんと職員研修派遣制度により東久留米市シルバー人材センター出向中の田村さんにインタビューしました。

城倉 蛍太さん

Q 現在の仕事内容を教えてください

市民サービス公社関連の駐輪場、体育館と家事援助・サポートサービス、チラシ配布、その他単発受注を担当しています。多岐に渡る就業先があるので大変ですが、会員さんの協力もいただきながら取り組んでいます。

Q 仕事を通してうれしいことは?

会員さんは大先輩で過去の経験から仕事の進め方のコツや色々な趣味の話しを聞けるので、大変参考になりうれしいです。

Q ご苦労されている点は?

選挙会場の案内業務は、投票日に100人を超える方が就業につきます。時間が無い中、多くの会員さんを集めないとならないため、苦労しています。最近は、smile to smile メールやSMSを活用して募集をしています。ぜひその際はご協力をお願いします。

Q 会員への思いを一言お願いします

会員さんが調布市民にとって必要な仕事を請け負って、社会に貢献する一部を担っているとしみじみ感じています。皆様全員とお会いできないので事務局にいらした時はお声かけをし、お話しをするように心がけています。是非、皆様からも声をかけてください。



田村 祥さん

Q 人材センターを志望された理由は?

子供の頃、おじいちゃん子だったので高齢者とふれあうことが出来る仕事で、かつ公共公益の仕事に就きたいと思い応募しました。

Q 東久留米市シルバー人材センターでの仕事内容を教えてください

除草、ハンディサービス（調布のサポートサービス）、襖・障子の担当でお客様と会員の調整をしています。

Q 調布シルバーと違う点はありますか?

事務所が団地の中にあり、アットホームで団地のお祭りに焼きそば屋を出店したり駅前バザーセールで手芸サークルの作品を販売したり、地域密着度が高いと感じました。センターが働く場所だけでなくシルバー世代の新しい居場所との思いが強くサークルやボランティア活動に積極的で、調布でも参考になり取り入れたいと思いました。

Q 会員への思いを一言お願いします

東久留米市では人間関係がゼロからのスタートだったので、自分が困っている時に会員さんの助けがある事のありがたさを感じました。会員さんとの信頼関係が出来ていることがいかに大事かと思いました。調布には7月1日付で一回り大きくなって戻る予定ですので、以前同様よろしく願いいたします。忘れないでね!



取材を終えて

お二人のお話から、多岐に渡るお客様の要望と会員の希望就業内容とのマッチングに力を注いでいること、シルバー人材センターが地域に貢献していることにやりがいを感じていることがよくわかりました。

(広報委員 津野、原)

就業のよろこび

毎日が充実しています

現在、シルバー人材センターに登録して5年目を迎えています。以前は、民間企業で財務・経理を40年以上務めてきました。資金繰り・決算書・予算書の作成や説明が主な業務でした。65歳の定年を機に、地域活動やボランティアの仕事に関わっていきたくて考えて、応募いたしました。

主な業務は、市内の小学校で学校管理業務です。1日2交代制で月曜日から土曜日まで5名で、ローテーションを組んで登下校時における校門の送り迎えや、施設の維持管理などの仕事をしています。1週間に2～3回、1ヶ月で10回程度の就業です。子ども達との挨拶や、ちょっとした会話から、たくさんの元気もらっています。日々成長していく姿から、活力が湧いてきてます。教育者とは違う『みまもり』の大切さを実感しています。

また、多摩川や野川のクリーン作戦や駅前の清掃活



小学校（西）班 森本 祐幸

動にも、積極的に参加させて頂いております。きれいな町づくりのお手伝いできて、嬉しいです。

仕事以外でも、ヨガや太極拳などの企画や、自転車運転の指導やAED・スマホの講習会など、シルバーの活動に可能な限り参加しております。

残された時間をできる限り、地域の方々と楽しく過ごしていくつもりです。もし、どこかで出会うことがあれば、気軽にお声かけて下さい。ともに健康に留意して、充実した明るい人生を過ごしましょう。

就業会員
募集

刃物研ぎ就業会員を探しています

西調布駅近くのリサイクル事業所で刃物研ぎをしています。そこでは主に近所の方が利用しています。

先日、包丁研ぎの出張サービス（P7に記事掲載）を行いました。そのときの利用者が、「近くに研ぎ屋さんがない。遠くに持って行くには大変。だから我慢して使っている」との声をいただきました。そのようなニーズに応えるため、市内へのお出張サービスを検討しています。

ぜひ一緒に出張サービスに参加してみませんか？刃物研ぎには特別な技能は必要ありません。必要なのは、困っている方への手助けの気持ちです。現在の仕事と兼ねて、就業することも可能です。リサイクル事業所では見学も可能です。興味がある方は、いつでも事務局へお問合わせ下さい。また、下記のとおり説明会も開催しますのでご参加をお待ちしています。

刃物研ぎ川辺会員より

就業
説明会

日時：令和7年5月20日（火）10：00～11：00

場所：シルバー人材センター1階 会議室

内容：就業条件の詳細説明、質疑応答

申込：センター事務局 TEL 042-487-9375



会員の広場



・川 柳・

今回のお題は「ボランティア」

俺は言う 結婚したのは 人助け

(オレのトリセツ)

ボランティア 私のことねと 妻が言い

(ヨメのトリセツ)

飲み会も 友を励ます ボランティア

(楽しい人生八十歳)

ひとりより みんなの力で 助け合い

(チーム「共働共助」)

ボランティア 家族総出で お見送り

(ねこじゃらし)

ボランティア できる健康 ありがとう

(棚ボタコ)

ボランティア されることより 出来ること

(多摩っ子)

川のごみ 拾って談笑 春うらら

(これってボランティア?)

シルバーで ポイント集める ボランティア

(タケホンジン)

次のお題は「夏祭り」ですが、
こだわらず「自由」な投稿もお待ちし
ています。

スマホの豆知識

第1回 QRコードの読み方

テレビ、広告、レストラン等や会報「働くよろこび」でも「QRコード」を目にする機会が増えてきました。スマホで読み取ると多くの情報を簡単に手に入れることが出来る便利な機能です。下記の通りスマホのカメラ機能から読み取れます。下欄にQRコードを用意しましたので、是非お試し下さい。

- 1 カメラ機能を押して起動します
 - Android のカメラ
 - iPhone のカメラ
- 2 枠内にQRコードを収めます
- 3 画面に現れるアドレス表示を押す
- 4 押したあとに画面が切り替われば成功

お試しQR

第2回会員文化祭



しの会
マヨテラス見学



シルバー人材
センターHP



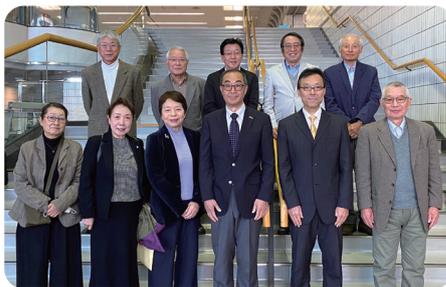
役員研修会 報告

令和6年11月28日(木)、横須賀市シルバー人材センター(横須賀SC)を訪問しました。目的は調布SCと異なる「8委員会と地域班」活動による組織運営を聞き取り、今後の参考にするとということです。

横須賀SCの各委員会には一般会員が数名ずつメンバーとして参加して活動していました。地域班では会員が自主的に入会勧誘や就業機会の拡大、親睦活動、ボランティア活動に取り組んでいました。具体的には、市民も一緒に楽しめる演芸フェスティバルや文化祭の開催、海岸清掃、資源物の収集、共同募金活動への協力など多岐にわたります。また同好会の活動も活発です。

調布SCでも昨年「太極拳サークル」が発足しました。今後、各種・各分野での同好会ができて小さな単位でも仲間作りが広がり、センターの活性化につながれば良いと感じました。我々理事はこれらを推進する必要性をあらためて実感しました。

今回の訪問から得たものは、これからの事業展開の参考になるものと考えられます。お忙しい中対応いただきました横須賀市シルバー人材センターの皆様には紙面をお借りしてお礼申し上げます。



イベントのお知らせ 4月~6月

春の多摩川クリーン作戦

日時: 4月13日(日)
7:45 集合
集合場所: 多摩川河川敷
京王相模原線陸橋下



全地区委員会

日時: 4月23日(水) 10:00~
場所: 文化会館たづくり8階
映像シアター

第76回定時総会

日時: 6月16日(月) 13:30~
場所: 文化会館たづくり2階
くすのきホール

※例年5月に開催の「調布駅前清掃」は駅前が工事のため、今年実施しません

令和6年度 発注者顧客満足度調査 報告

令和6年度は除草班を対象に実施しました。概ねお客さまの満足度は高く、市民の一助となっていることが実感できました。これも除草班の日頃の就業の取り組みの結果だと思えます。一方、就業会員不足のため、依頼を受けてから作業までの期間が長く、お待たせしている状況を改善する要望がありました。令和7年度は家事援助班を対象に実施する予定です。

対象：除草班
 期間：令和6年11月
 回答：61件 / 49.6%

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満足	合計
就業態度	56	1	3	0	1	61
接遇態度	56	1	3	0	1	61
就業内容	57	2	2	0	0	61

その他・自由記述

- 丁寧に、きれいに、仕事をしていただいた等の好意的な評価…28件
- 花の知識を習得していただくと助かります。毎年咲いていたアマリリスの花が葉ばかりで咲かなくなりました。また、庭の花の植え方なども教えてほしい。
- もっと料金を上げてほしいと思う等同様の意見…2件
- 申込みから作業の期間を短縮、もう少し早く作業に来てほしい等同様の意見…5件

会員就業研修 接遇 報告

令和7年2月25日(火) 文化会館たづくり映像シアターにて、スーパーストア班・イトーヨーカドー班を対象とした接遇研修を開催しました。

長年にわたり多くのシルバー人材センターで講師をされている渡辺久美子先生をお招きして、実際にあったトラブル事例を用いて、お客様にお声掛けする際は配慮が必要であること、個人の勝手な判断や立ち振る舞いがトラブルにつながる可能性が高いことなどをお話をしていただきました。

受講した会員からも、他センターであった具体的なトラブル事例を多く聞くことができ、有意義な時間だった、接遇について考えるきっかけになったなどの意見があり、今後の就業の一助になる研修会になりました。



出張刃物研ぎ 報告

前項4ページに就業会員募集記事を掲載しましたが、ひだまりサロンへの出張を実施しました。多くの市民の方に持ち寄っていただき、仕上がりにも満足されていました。

日程：令和7年1月23日(木)

場所：ひだまりサロン 談話室「ろじうら」(八雲台1丁目)

結果：包丁など26本



職群班リーダー会議開催予定

4月25日(金) 10:00～12:00 文化会館たづくり8階 映像シアター



令和7年度「安全標語」優秀作品選定

作品 122 点の中から10作品が選ばれました。★印の作品は東京都シルバー人材センター連合へ推薦致します。多数のご応募ありがとうございました。

テーマ1 「事故防止のための体力づくり」

- ★事故防止 良く寝て 良く食べ 適度な運動
(山内 みえ子)
- ★体力づくり 食事と運動 積み重ね
(遠藤 学)
- ★ころばぬ先のスクワット 足腰鍛えて 安全歩行
(岡田 誠一)
- 毎日の 小さな努力が 事故防ぐ
(岩本 宏樹)
- 意識して からだ動かし ケガ知らず
(岩本 宏樹)

テーマ2 「笑顔ですごす健康管理」

- ★毎日を 仲間とすごす 笑顔かな
(木村 静枝)
- ★身体からだのケアと心のケア 笑顔ですごせる 私の秘訣
(蒲谷 繁夫)
- ★健康は 日々の笑顔の 積み重ね
(名取 訓)
- 「有難度ありがとう」 心が思えば 笑顔になれる
(大沼 美知江)
- 笑顔から 元気づくりの 第1歩!
(名取 訓)

応募作品 122 点には、ご自身の経験に基づく内容で説得力があり、すばらしい作品ばかりでした。今年度も会報などで募集しますので、ぜひご応募ください。

令和6年度の傷害事故状況について (令和7年2月末現在)

前年度に比べて傷害事故の件数は 16 件 ⇒ 10 件と減少しています。

令和5年度の傷害事故の内訳は転倒事故7件、切り傷2件、蜂さされ2件、交通事故2件、熱中症1件、その他2件でした。令和6年度の傷害事故の内訳は下記の表のとおりですが、令和5年度と比較すると蜂さされや交通事故、熱中症はありませんでしたが、転倒事故、切り傷の件数は横ばい状態でした。

令和6年度も自転車による事故が多かったため、自転車に乗る際は過信せず、ヘルメットを着用の上、交通ルールを守り安全運転を心がけましょう。

1	転倒事故	就業中、自転車に乗っていて、段差で転倒しそうになり、左足をふんばったことでふくらはぎを痛めた。
2		自転車に乗って就業場所から帰る途中、くぼみにタイヤを取られ転倒。
3		就業中、荷物を抱えていて、下が見づらく、物に気づかず転倒。
4		就業中、コンテナをまたごうとしてつまづき転倒。
5		自転車に乗って就業場所から帰る途中、乗る際にけんけん乗りをしてペダルがうまく踏めずにバランスを崩して転倒。
6		会議が終わったため立ち上がったところバランスを崩して転倒。
7		就業中、カゴ台車を移動させようとして可動式の棚をつかんで引っ張ってしまい、棚が外れて後ろ向きに転倒してしまった。
8	切り傷	枝を固定していた左手の指を一緒に切ってしまった。
9		枝を固定していた右手の指を一緒に切ってしまった。
10	その他	土中に埋まっていた金属の先端が足に刺さって出血。



募集

春の神代植物公園散策会 参加者募集

日程：令和7年5月14日（水）

集合：10：00

場所：都立神代植物公園正門前

定員：20名

行程：神代植物公園正門 - 散策 - 深大寺門

-（昼食）深大寺周辺のそば店 - 解散

*植物公園散策のみを希望する方も参加可能です。

持ち物：飲み物・植物公園の入園料や昼食代は
個人負担となります。

申込先：センター事務局 TEL 042-487-9375

「春のバラフェスタ」
～世界の名花が織りなすハーモニー～



大人の塗り絵（高齢者支援室・明治安田合同企画）イベント報告

サクラクレパス クーピーペンを使ってバラの花の塗り絵にチャレンジしました。皆さん、真剣そのもの!! 立体感を出す濃淡のつけ方を先生にご指導いただきました。（表紙参照）

日程：令和7年2月5日（水）午前・午後

場所：サテライトルーム

参加者：各15名



サークル紹介 ～加入・体験希望の方はセンター事務局まで～

サークル登録 No.2

NEW

「スマホで遊ぼうサークル」

活動日 月1回、第2または第3火曜日

時間 10：00～12：00

活動場所 サテライトルーム

会費 なし

代表 津野 三千代



～スマホを遊び感覚で活用して、より楽しく豊かな生活を目指すサークルです。

第1回目は4月15日（火）10時から開催します。見学希望の方は事務局まで～

カフェ開催日

日程 5月1日（木）・6月2日（月）・7月1日（火）・8月4日（月）

時間 10：00～15：00

場所 シルバー人材センター1階 会議室



令和7年度 会員会費について

今年度の会員会費 1,000 円を5月20日（火）に口座引き落としさせていただきます。なお、口座振替の未手続の方は至急、事務局にて手続きをお願いします。（ゆうちょ銀行通帳と届け出印をご持参ください）

令和6年度事業実績報告

単位：千円

		令和6年度	令和5年度	前年比	
第一 四半期 4～6月	請負契約	162,128	160,870	1,258	101%
	派遣契約	22,330	16,862	5,468	132%
第二 四半期 7～9月	請負契約	162,722	166,387	-3,665	98%
	派遣契約	27,577	17,639	9,939	156%
第三 四半期 10～12月	請負契約	169,242	170,062	-820	100%
	派遣契約	24,891	19,674	5,217	127%
合 計	請負契約	494,092	497,319	-3,227	99%
	派遣契約	74,798	54,175	20,623	138%

会員数

1,815名（男性1,081名、女性734名） 令和7年2月末現在

配分金支払日 3月分：4月15日（火） 4月分：5月20日（火） 5月分：6月13日（金） 6月分：7月15日（火）

編集後記

令和七年四月発行一七七号「働くよるこび」をお届けします。

表紙の写真は、山内住夫会員の野川夜桜ライトアップです。光と影の演出でみごとに野川の桜が写し出されていますね。まさに、『桜花爛漫』です。

職場訪問記は、日頃お世話になっているシルバー人材センター事務局です。広く市民に役立つシルバーは、身近な仕事を担い地域社会にしっかりと根を張った活動が求められています。まずは毎日を心身ともに健康に留意ですね。私たちシニアが就業活動等を安全に安心して出来るのは、事務局があるからではないでしょうか。今回取材し改めて私たちシニアが有形無形に支えられているなあと感じました。事務局の皆さんに改めて感謝です。

新企画の「スマホの豆知識」はいかがでした？まずは、スマホを手に操作してみてください。あら!! まあ!! 簡単に情報が入りますよ。

(原 千代子)